

令和2年9月23日

関係PTA地域部員（子ども会代表者）様

妙高市立新井北小学校
校長 西條 敏一

通学路の合同安全点検必要箇所(報告)

いつも当校の教育活動や子どもたちの安全確保のために御協力いただきありがとうございます。

さて、9月17日（木）に、PTA地域部部长、警察署、北陸道路整備部、上越地域振興局、市役所、市教育委員会、教頭にて、PTA地域部員の皆様からご要望のあった通学路の危険・要注意箇所について点検をしました。

様々な立場の皆様にお集まりいただき、アイデアを出し合い、以下の合同点検後の方策がとられることになりました。

子ども会等の機会に、他の保護者の皆様にお伝えいただくとともに、これからも子どもたちが交通事故に巻き込まれないよう指導していただけるとありがたいです。御不明な点は、教頭までお問い合わせください。

よろしく申し上げます。

	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	合同点検後の方策
①	月岡の団地から通りに入るあたり(月岡)	交通量が多いが、歩道がなく路側帯も狭い。	→今秋に道路の舗装を直す。その際、白線や表示等も引き直す予定。表示や白線が、運転者からよく見えるようになる。 →上百々への路線と月岡団地への小道の交差したところに、「T」もしくは「十」の表示を引く。交差点があることを運転者に知らせる。 →学校入り口あたりの電柱の掲示を一つ新しいものにする。 →路側帯の児童待機場所が確保できないため、横断歩道は表示できない。
②	月岡2丁目のカーブ(月岡・上百々)	交通量が多いが、歩道がなく路側帯も狭い。	→「止まれ」の道路表示と横断歩道の表示が薄くなっているため、引き直す。 →路側帯の児童待機場所が確保できないため、横断歩道は表示できない。
③	月岡 旧和田保育園脇(月岡・国賀)	交通量が多く、見通しがよくない。	→JCVの電柱に、児童が歩行したり横断したりすることが運転手にわかる表示をする。そのために、JCVに許可がもらえるよう学校からはたらきかける。 →路側帯の児童待機場所が確保できないため、横断歩道は表示できない。
④	国賀2-4-11辺りの丁字路(国賀)	交通量が多いが、歩道がなく路側帯も狭い。	→学校からコロナ工場へトラックの運転手に気を付けて通るようお願いをする。
⑤	上百々1-12のトラックの出入り(上百々)	トラックの出入りが多い。	→NTTの電柱に通学路であることや横断する児童がいることが運転手に分かる表示をつける。そのために、NTTに許可がもらえるよう学校からはたらきかける。 →路側帯の児童待機場所が確保できないため、横断歩道は表示できない。
⑥	上百々2-5-1付近の道路(上百々)	道路を横断する児童が多いが、交通量が多く危険。	

担当: 新井北小学校